

2023年7月24日

株式会社クラレ

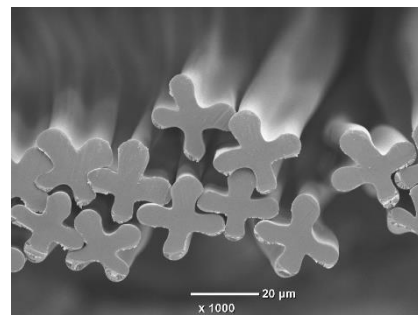
米国のアパレル・スポーツ素材見本市「The Materials Show」に出展

～開発品の海洋生分解性繊維など、サステナブルな素材を中心に紹介～

株式会社クラレ(本社:東京都千代田区、社長:川原 仁)は、米国・ボストン(7月27、28日)とポートランド(8月2、3日)で開催される、アパレル・スポーツブランドなどと素材サプライヤーをつなぐ見本市「The Materials Show」に出展します。『Sustainable future with Kuraray』をコンセプトに、海洋生分解性を有する酢酸セルロース繊維(開発品)やリサイクル原料を使用した面ファスナー〈マジックテープ®〉など、クラレグループのサステナブルな高機能素材をアパレル・スポーツ用品向けに紹介します。

1.主な出展製品**・酢酸セルロース繊維(開発品)**

独自の溶融紡糸技術により溶剤フリー化を実現した、海洋生分解性アセテート繊維です。従来の有機溶剤を使用する製造方法に比べ、製造時のGHG排出が少なく、環境負荷低減に貢献します。異形断面(十字断面など)とすることで、用途に合わせて機能性を向上させます。他の樹脂との複合紡糸を行うことで、新たな機能を付与することも可能です。



酢酸セルロース繊維(断面)

・シンジオタクチックポリスチレン(SPS)繊維〈エプシロン®〉

ポリエステルと比較して約1.8倍(自社試験)の速乾性能を有する繊維です。撥水加工が不要のため、加工剤による環境への負荷を低減できます。水分の乾燥スピードが速く、ドライ感に優れるなどの特長から、スポーツウェアやインナーウェアなどに好適です。



撥水性比較試験

・面ファスナー〈マジックテープ〉リサイクルタイプ

使用済みペットボトルを原料とするポリエステル糸を約30%使用した、100%ポリエステル製の面ファスナーです。バックコート剤不使用のため、マテリアルリサイクルが可能であるとともに、製造工程におけるCO₂排出量を約30%削減します(当社比)。環境志向の高いアウトドア・スポーツ・ユニフォーム分野で好評を得ており、アウターウェアなどへの採用が進んでいます。

そのほか、衝撃吸収性繊維〈スパンドール®〉、防滑繊維〈フィブresta®〉、水添スチレン系熱可塑性エラストマー〈セプトン®〉Q-シリーズ、耐熱性ポリアミド樹脂〈ジェネスタ®〉、熱可塑性エラストマーコンパウンド〈アーネストン®〉、〈マジックテープ〉メッシュタイプ、表面平滑性付与シート(開発品)などを紹介します。

2.展示会概要

名称 : The NE Materials Show 2023

開催日時: 2023年7月27日(木)9:00~17:00、28日(金)9:00~16:00 (EDT アメリカ東部夏時間)

会場: The Hynes Convention Center(米国・マサチューセッツ州 ボストン)

ブース: 93

名称: The NW Materials Show 2023

開催日時: 2023年8月2日(水)9:00~17:00、3日(木)9:00~16:00 (PDT アメリカ太平洋夏時間)

会場: The Oregon Convention Center(米国・オレゴン州 ポートランド)

ブース: 723

公式サイト: <https://americanevents.com/>